

- 〈徳〉 やさしく～夢を持ち続ける子の育成
〈知〉 ただしく～自ら進んで学ぶ子の育成
〈体〉 たくましく～最後までやりとげる子の育成

『星の丘サポートチーム ありがとうございます』

長年、星の丘サポートチームとして本校の教育に大きく貢献していただきました能登治一様・堤厚様・形本泰雄様の3名が3月末日をもって勇退されることになりました。

記録によると、発足は開校2年目の平成19年8月22日、9名の先生方でスタートしました。当時の初代校長 藤田先生の校長室だよりを紹介します。

「サポートチーム立ち上げに先立って～学校を理解し、子どもを理解していただく応援団があれば、私たちはもっともっと子どもの世界を広げてやることができます。その応援団立ち上げに先立って、伊達市の特別支援教育推進委員会の古谷会長にお知恵を貸していただいて、どんなことができるかについて率直に意見を頂きました。子どもたちのためにできることを、できることから・・・の一步です」H19.8.21（藤田校長の校長室だよりから引用）

「毎日サポートチームの先生の方が誰かが来て下さっています。丸投げしているようで気になりますが、近いうちにまた話し合いをして、何が出来るか、どうするのがよいのかを探ることにしています。先生方からも何かヒントになることがあれば聞かせてください。」H19.10.1（藤田校長の校長室だよりから引用）

発足当時、手探りでスタートしたことが伝わってきます。星の丘の歴史を一番長く見守ってくださったサポートチームの皆さんには、いつも感謝と敬意の念を抱いていました。御恩返しに私ができるのは、感謝状を贈ることくらいですが、本当に長い間ありがとうございました。

『卒業生の前途に幸多かれ』

11日（土）第16回卒業証書授与式を無事挙行できました。中学校5名小学生5名の全員に壇上で卒業証書を手渡すことができ、大変嬉しく思いました。

来賓については制限をさせていただきましたが、保護者の方の制限はなく、あたたかい眼差しが注がれる中、卒業式が挙行でき、感慨もひとしおでした。卒業生の皆さんの前途に幸多からんことを心から祈ります。

『ありがとうございます』

この3月末をもって、定年退職を迎えることになり、校長として最後の1年間をここ星の丘小学校・星の丘中学校で過ごせたことを感慨深く思います。9年前に中学校教頭として赴任した時には、今まで経験したことのない現場で、考え方を広げたり、教師としての力量を問われ、大きく成長させてもらいました。教頭3年間と校長1年間の4年間でしたが、充実した時間を過ごせたことに感謝申し上げます。初めて小学生と一緒に“鬼ごっこ”や“おままごと”をしたのは中学校教師だったわたしには貴重な体験でとても良い思い出となるでしょう。バウムの職員や児童相談所の皆様、サポートの先生方には、教頭時代よりさらに多くのご支援をいただき、コロナ下での職務を果たすことができました。大変お世話になりました。今後もずっと皆様の幸せが大きく広がるよう願っています。

伊達市立星の丘小中学校 第6代校長 田仲英明

第17回星の丘小中学校卒業式

令和5年3月11日（土）に第17回卒業式が行われました。今年度は小学6年生5名、中学3年生5名の児童生徒が卒業しました。卒業生は新たなスタートの気持ちを、在校生はお祝いの気持ちをもって、それぞれ大変立派な態度で参加しました。

来年度も、本校の教育活動に対する皆様の御理解・御支援・御協力のほど、よろしくお願ひいたします。



お世話になりました!

今年度で異動・退職される皆様から
お別れのことばをいただきました。

気が付けば6年間が経っていました。毎日が綱渡り状態で、なかなか積み重なっていかないもどかしさを感じたこともたくさんあります。でも、子どもたちの「わかった」「できた」時の笑顔に救われたことはその何倍もありました。この子どもと過ごすことで、他校では学び得ない多くのことを経験させていただきました。また、本校だからこそ出会った人もたくさんいました。これまで学んだことを糧として、一歩ずつ歩んで行こうと思います。今までありがとうございました。

小学校 教諭 今野 清美
(室蘭市立海陽小学校)

6年間お世話になりました。星の丘の生活では様々なことを経験してきましたが、常にバウムハウス職員の方々やサポーターの先生など、たくさんの方々に支えていただきながら充実した日々を送ることができました。今振り返ってみても楽しい思い出でしか思い浮かびません。この6年で学び得たことをこれから出会う子供たちとの生活に生かしていきたいと思えます。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

中学校 教諭 荒 恵
(洞爺湖町立虻田中学)

「卒業生を送る会」楽しみました

3月9日(木)に、児童生徒会による「卒業生を送る会」が開催されました。

小中学生が縦割り班に分かれて、卒業生に関する問題に答えるクイズ大会形式で行われました。卒業生へのインタビューをもとに問題が作られており、自分の趣味や好きなアイドル、学校生活のエピソードなどバラエティに富んだものが出題され、子どもたちは楽しんで参加して、卒業生との時間を過ごしていました。



4月行事予定

- 5日(水) 定例校長会
新年度会議
- 6日(木) 新年度会議
- 7日(木) 始業式・着任式
入学式準備
- 8日(土) 入学式
- 10日(月) 振替休日
- 11日(火) 給食開始
小中部会
- 12日(水) 二計測・視力・聴力・色覚(中)
伊達市教育研究会総会
- 13日(木) 前期認証式
二計測・視力・聴力・色覚(小)
定例教頭会
- 14日(金) 児童生徒会
- 17日(月) 小中部会
- 18日(火) 実務者会議
- 19日(水) 特別支援教育校内コーディネーター連絡会
- 20日(木) 内科検診
研修日
- 21日(金) 学力テスト(中)
職員会議
- 26日(水) 支援員・介護員研修会
- 27日(木) 心電図検査(中1)
- 29日(土) 昭和の日



サポートチームの方々ありがとうございました

今年も自立活動の時間や学校行事等で子どもたちと関わっていただいた「星の丘サポートチーム」の活動が今年度をもって終了することになりました。平成19年8月より、本校に来校していただき、子どもたちの活動に関わってくださいました。

小学生、中学生から3名のサポートチームの方々にお礼の言葉と色紙を渡しました。また、形本さんから小学生に紙トンボがプレゼントされました。子どもたちは体育館竹とんぼを飛ばして楽しく遊んでいました。

